



SMA×ECO TOWN 晴美台

人と地球環境が共存していける
これからの中のSMART TOWN



“街ぐるみ”で、できること。

緑豊かな郊外の閑静な住宅地。でも実は最先端のスマートタウン。近隣の成熟した住宅地と里山との間に誕生するスマートタウンとして調和を大切にした街づくり。街全体でネット・ゼロ・エネルギーを達成する先進的なスマートタウンでありながら、自然と緑の豊かさが感じられる。そして新しい街なのになぜか懐かしい親しみを感じる。それが街と環境と人が見事に調和したこの街の良さなのです。景観や緑化、エコ、安全、地域との交流など、“街ぐるみ”で叶える暮らしやすさがこの街にはあります。



ほとんどの戸を東西入りの街区計画とすることで、南面屋根面積を大きく確保でき、太陽光パネルの設置面積を最大にしました



小学校の校舎や樹木などを街に継承



先進的なスマートタウンでありながら、住まう人の目線で緑の多いまちなみ



東西入りの屋根形状は、太陽光パネルを最大限搭載しながら、アーバンドラムから無機質な太陽光パネル見えにくくできる



近隣に面した新設擁壁部を壁面緑化することでコンクリートの無機質な印象を緩和し、新たな緑の環境を提供

小学校跡地の開発にあたり、近隣に面した桜を保全。桜並木に沿った歩行者用スロープとして街区計画に活かした



隣接里山との調和を大切にしながら、街に緑の景観を取り入れる

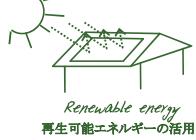


隣の人口となる北東部に広場を設け人々の憩いの場とする。地下には調節池があり、地上部にはソーラー搭載のパーゴラを設置することで、街の電力をつくりだす

smart & Ecological design ネット・ゼロ・エネルギー・タウン



自分の家だけがエコ?
これからは街全体がエコの時代。
街で使われる電力のほとんどは、
この街のなかでつくりだされる。
それぞれの家や共用施設の
太陽光発電によって生まれている。

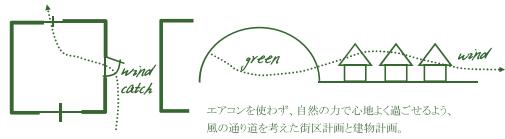


再生可能エネルギーだからクリーンで
地球環境にもやさしい。余った電力は
電力会社に売電できる。



集会所のそばに停められている電気自動車は
この街に暮らすみんなの車。

車の保有台数を減らし、CO2削減につながる。

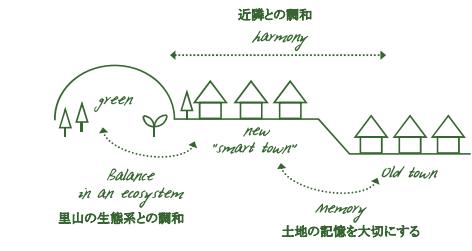


エアコンを使わずに、自然の力で心地よく過ごせるよう、
風の通り道を考えた街区計画と建物計画。

実際には、ネット・ゼロ・エネルギーの試験よりも、
もっとエコな生活ができる数々の工夫がこの街にある。

Environment-friendly design 近隣との調和

緑豊かな郊外の閑静な住宅地。でも実は最先端のスマートタウン。近隣の成熟した住宅地と里山との間に誕生するスマートタウンとして、調和を大切にした街づくり。



隣接里山との調和を大切にしながら街に緑の景観を取り入れる。
この街の樹木には、この土地に元からあった既存樹の移植や里山の自生種などを選定。この街と里山の生態系との調和を大切にした。

近隣に面した新設擁壁部は壁面緑化することで、無機質な印象を緩和し、新たな緑の環境を提供。

sustainable design 街を住民で育てていけるしくみ

この街には、住まう人が環境にやさしい生活を持续し、街を育てていけるしくみがある。



家と街全体のエネルギーの見える化により、各戸の省エネルギーを競うエコポイント制度を設け、住まう人の意識への意識を促す。

また、街のニュースやサービス情報を共有することも可能。



街には「景観協定」を設定し、建物・外構・緑地帶の保全など住まう全員で街を育て、街の資産価値を守っていく。



共用部の太陽光発電で共用部電力をまかなうとともに、余剰電力・カーシェアによる収益を団地管理組合の収益とし、将来の運営費とする。